

工場見学『花王株式会社 川崎工場』2015年10月15日

☆粉末、液体合成洗剤類の充填、包装ライン

・発見

- ✓ 製品の生産は24時間体制で行われている。
- ✓ 川崎工場では家庭品のマス市場の多様化に連動した高効率生産重視
- ✓ ほとんどが機械化されていて、ほとんど人がいない。
- ✓ できた製品を段ボールに積める作業も機械。
→人の手でやるよりも効率的。
- ✓ 人が行う作業はできた製品を何個かおいて目視でチェックするだけ

☆倉庫に製品を保管する工程

・発見

- ✓ 段ボール箱に積みこまれた製品はパレットの上に機械でまとめられて倉庫に運ばれる。
- ✓ 倉庫の大きさは高さ30m、横幅40m、奥行き60mとかなりの規模。
- ✓ 倉庫への収納は機械によって全自動で行われている。
- ✓ また、在庫管理もコンピュータによって全自動で行われている。
- ✓ 同じ製品をひとまとめにせずに収納している。
→クレーンが故障して、まとめた種類の製品が出荷できなくなるのを防ぐため。
- ✓ できた製品の配送は排気ガス減少のため、遠方の場合は船や列車でひとまとめに。

☆その他に見学できた場所について

- ✓ スキンケア商品の製造場所では衛生上ガラス張りになっており、入るにはエアシャワーなどが必要。
- ✓ 洗剤などを作る量は集中制御室で管理されていて、こちらも24時間体制で行われている。

☆感想

ここ30年ほどで機械化がかなり進行し、工場内ではほとんど人が作業している様子は見られなかった。それによって、人件費が削減でき、高い利益を得ることに繋がっているのではないかと思った。